

ストラテジ ケーススタディ1

ユニクロのRFID活用事例 ワークシート

個人ワーク①

ユニクロの特徴として、次のようなことが挙げられる。

- カリスマ創業社長への高い依存度
- カリスマ創業社長のリーダーシップ
- トrendや天候による影響を受けやすい
- ヒートテックなどの商品力
- 海外のファストファッションブランドが国内に進出
- 海外市場の拡大
- 急速な発展・拡大による人材不足
- 高品質・低価格という高いコストパフォーマンス
- 商品開発から販売まで自社運営
- 生産国の人件費高騰
- 専門性の高い企業とのコラボレーション
- 盤石な財務基盤

個人ワーク①

ユニクロの特徴をSWOT分析の手法で分類しなさい。

	プラス要因	マイナス要因
内部環境	強み(Strengths)	弱み(Weaknesses)
外部環境	機会(Opportunities)	脅威(Threats)

個人ワーク②

ユニクロの抱える、サプライチェーンにおける問題点を、「企画・計画」、「生産」、「物流」、「販売」の各工程別に整理しなさい。

工程	問題点
企画・計画	
生産	

個人ワーク②

ユニクロの抱える、サプライチェーンにおける問題点を、「企画・計画」、「生産」、「物流」、「販売」の各工程別に整理しなさい。

工程	問題点
物流	
販売	

グループワーク①

- 企画・計画段階でのビッグデータ活用
 - 世界のトッププレーヤーとパートナーシップを締結し、「無駄なものをつくらない」「無駄なものを運ばない」
 - ✓ Googleの保有する世界の検索情報ビッグデータ
 - ✓ accentureのビッグデータ解析

企画・計画

世界中の膨大かつ良質な
情報をリアルタイムに集め、
商品企画・販売量に反映



グループワーク①

Googleの保有するビッグデータと、accentureのビッグデータ解析により、「無駄なものをつくらない」「無駄なものを運ばない」ことにどのように活用できるか。

目的	活用方法
無駄なものをつくらない	
無駄なものを運ばない	

グループワーク②

●RFIDによる商品管理

- 生産段階で、すべての商品にRFIDタグをつけて管理
- RFIDタグは、商品の色柄・大きさ・価格・製造時期・素材などさまざまな商品情報を埋め込んだもので、電波などを用いた近距離の無線通信によって、商品に直接、触れることなく商品情報を認識できる
- RFIDタグの導入に合わせて、物流の拠点となる倉庫を、販売店の存在する国から生産拠点の存在する国に変更



グループワーク②

生産段階で、すべての商品にRFIDタグをつけて管理することで、どのような変化が期待できるか。「生産」「物流」「販売」の観点からそれぞれ答えよ。

観点	期待できる変化
生産	
物流	
販売	